

## 経営体育成支援事業目標達成状況

市町村名	士別市	
承認年度	地区名	達成状況及び点検結果等
平成26年度	武徳地区	目標は100%達成された。
平成27年度	北町地区	経営面積の拡大について、当初集積予定であった土地について条件の折り合いがつかず、達成には至らなかった。今後、更なる経営面積の拡大を行うために、JA、農業委員会等関係機関と連携し、必要に応じて中間管理機構の利用や作業受託をするなどの指導を行う。
平成27年度	上士別地区	<p>雇用について、平成29年度には新規就農予定者1名の雇用を予定していたが、直前で辞退の申し出があった。</p> <p>当法人としても労働力不足であり、雇用するために様々な取り組みを行っているが、全市的に労働者が不足しているということもあり、実績には結びついていない。</p> <p>現在も常勤雇用を確保するよう努力しているが、今後はハローワーク等の機関で求人を行うことも検討し常勤雇用の確保を目指すよう指導した。</p> <p>また、市の取組としてJA北ひびきと協力し、農家で働きたい方(サポーター)と、人手不足の農家で、お互いをマッチングさせる「農業人材バンク」という取組を行っているがこちらも実績には結びついていない。</p>
平成27年度	温根別地区	目標は100%達成された。
平成29年度	北町・下士別・武徳地区	<p>経営面積の拡大について、2件未達成。両者とも、条件が合う土地が出てこなかったため目標の達成に至らなかった。引き続き条件の良い土地が出れば集積を予定しており、条件の合う土地が出ない場合は、受託での経営面積の拡大を検討している。令和元年度の目標達成を目指す。</p> <p>経営コストの縮減について1件未達成。理由としては、天候不順により大豆や馬鈴薯等の農作物の収量が減少し、販売金額が昨年度よりも減少し、また、建物の修繕費が増加したことにより、経費が全体的に増加したことから目標達成には至らなかった。</p> <p>建物の修繕費については一時的なものであることから、来年度は抑制されると思われる。今後、経営面積の拡大及び販売金額を拡大することにより、経営コストの改善を図る。</p>
平成29年度	中士別・川西地区	<p>経営コストの縮減について、1件未達成。理由としては、天候不順により玉葱・大豆等の農作物の収量が減少し、販売金額が昨年度よりも減少したためである。今後においては、経営面積をさらに拡大し、販売金額の増加に努める。</p> <p>農業の6次産業化について、1件未達成。理由としては、天候不順によりアスパラの収量が減少したため、直売所への出荷量が目標数量まで届かなかった。今後においては、機械の新規導入により生じた余剰労働力で新たにアスパラの作付数量を増やす。</p>
平成29年度	西士別・南士別・その他地区	経営面積の拡大について、当初離農予定であった土地所有者が営農を継続したことの理由により1件未達成。今後は他の土地の集積や、作業受託も検討するよう指導している。

## 経営体育成支援事業目標達成状況

市町村名	士別市
------	-----

承認年度	地区名	達成状況及び点検結果等
平成29年度	多寄地区	<p>経営面積の拡大について、当初離農予定であった土地所有者が営農を継続したことの理由により1件未達成。今後は他の土地の集積や、作業受託も検討するよう指導している。</p> <p>経営コストの縮減について、1件未達成。理由としては、天候不順により水稻・馬鈴薯等の農作物の収量が減少し、販売金額が昨年度よりも減少したためである。</p> <p>今後においては、経営面積をさらに拡大し、販売金額の増加に努める。</p>
平成29年度	上士別地区	<p>経営面積の拡大については、当初離農予定だった方が営農を継続しているなどの理由により3件中2件が未達成であった。今後についても、JA、農業委員会等の関係機関と協議する。</p>
平成29年度	朝日地区	<p>経営コストの縮減について、1件未達成。昨年度よりも経営コストの縮減はされたが、備品購入費や建物の修繕費が増加し、販売費及び一般管理費が増加したことにより目標の達成には至らなかった。</p> <p>今後においては、全体経費を抑制し、経営面積の拡大及び販売金額を拡大することにより、経営コストの改善を図る。</p>
平成30年度	北町・下士別・武徳地区	<p>付加価値額の拡大について、3件未達成。理由としては、天候不順により農作物の収量が減少し販売金額が昨年度よりも減少したことや、設備投資による販売費及び一般管理費が増加したこと等である。今後においては、経営面積の拡大等を行い販売金額の増加に努めること、また、費用の抑制を図る。</p> <p>経営面積の拡大について、当初離農予定であった土地所有者が営農を継続したことの理由により2件未達成。今後は他の土地の集積や、作業受託も検討するよう指導している。</p>
平成30年度	多寄地区	<p>付加価値額の拡大について、5件未達成。主な理由としては、天候不順により農作物の収量が減少し販売金額が昨年度よりも減少したことや、設備投資による販売費及び一般管理費が増加したこと等である。今後においては、経営面積の拡大等を行い販売金額の増加に努めること、また、費用の削減を図る。</p> <p>経営面積の拡大について、当初離農予定であった土地所有者が営農を継続したことの理由により2件未達成。今後は他の土地の集積や、作業受託も検討するよう指導する。</p>
平成30年度 (大雪)	多寄地区	<p>付加価値額の拡大及び経営コストの縮減について、2件未達成。主な理由としては、固定資産圧縮損の増額に伴う費用の増加や豚の出荷量の減少に伴う収入の減少である。</p> <p>今後においては、全体経費を抑制し、経営面積の拡大及び販売金額を拡大することにより、経営コストの改善を図る。</p>